

元寮生・訓練生は今・・・



元気かな～



2019年6月に訓練を終了した24期生T君に話を聞きました。

以前、兄が合宿訓練を利用していたこともあり母親の勧めで参加。印象に残っていることは、6月に山梨県大月町へ1泊2日で行った課外活動。広い敷地の草を全て刈ったり、ロッジに宿泊してBBQをしたりしたこと。訓練中、最初は朝起きれなかったりしたけれど、嫌だった記憶はあまり残っていない。この6か月は自分にとっては必要な時間だったと今は思う。いろんなものを見聞きして刺激

になった。地元には全然動いていなかったし刺激もない生活だった。終了後も地元に戻ろうとは思わなかった。固定費は減るが、帰って生活するイメージは持てなかった。訓練中に就活して決まった会社は入社式に遅刻し、初日でクビに!!どうしよう!!とパニックになったが、多摩サポの職員と相談し、多摩サポでの仕事紹介セミナーに来てくれていたH社の物流部門で働けることになり、安心した。仕事は総菜の仕分けや箱詰めで、年間を通して過ごし易い室内作業だった。細かい事を言えば色々あったが、2年半と一番長く働いた会社でよかった。

2021年冬、友人に誘われて行った先のつきあいが楽しくなり、仕事をおろそかにしてしまい、翌年の2月頃には仕事に行かなくなってしまった。このままではマズイなと思い、多摩サポの職員に相談し、よくない状況から抜け出そうと努力した。自分の弱さもあるが、今はその友人とのつきあいはやめた。

2022年の7・8月プールの監視員をやった。大学生も多く、同世代がたくさんいて、久しぶりの仕事だったが楽しかったし、色々あった時の気持ちも落ち着き、リハビリ期間のようだった。その後は実家に帰省したり、のんびり過ごしたり、年末から翌年2月頃まで日雇いのバイトをしていたが、正直日雇いは人間関係もあっさりしていて孤独で、結構しんどかった。ただ、H社で物流の仕事を辞めてからは、家賃だけ親が払ってくれていたのだから、そこに甘えて必要な額しか稼がず、就活はしばらくしなかった。

2023年4月末、そろそろ定職に就きたいと思い、多摩サポへ相談に行った。ちょうど多摩サポでソフトボール大会に向けて練習している時で誘ってもらい、あまり友達が多くない自分にとっては、よい気分転換になり有難かった。自分にできることならなんでもやろうと、清掃関連の仕事を2社受けていずれも合格した。そして空調設備の清掃の仕事に就いた。飲食店やスーパーの閉店後に行う清掃業務で、その日の清掃場所にもよるが、19～20時頃に集合して3～4名で車で現地に向かう。拘束時間は8時間で週5日。埼玉・神奈川まで出向くこともある。大手スーパーとも契約しており、限られた時間で丁寧さを求められるのは大変ではあるが、キレイになることはやりがいにも繋がっている。今23歳。いずれは違う業種にもチャレンジしてみたいと思っている。ファイナンシャルプランナーの資格を友人が取ったこともあり興味を持った。貯金もしないと思うが、使いたい気持ちも(笑)。今は、ちょうどプールの時期なので、清掃の仕事が休みの土曜日にプールの監視員をしてWワークをしている。

◆今月の寮生・訓練生の内訳◆

【年齢】16歳～42歳 【平均年齢】27.8歳

【状況】全体の4割が正社員やアルバイト等で就労中

【ハッピー報告】6月から寮生2名がアルバイトを始めました。2名共これが初めてのアルバイト。週2～3日5時間程度と短い時間ですが、大きな一歩です。猛暑の中ですが、ムリせず続けていってほしいと思います。

◇編集後記◇

例年8月開催だった七夕まつり。福生市民はこれが終わると夏も終わるそうです...が、今年はこれからが夏本番!38℃超えとか尋常じゃない暑さの中、作業や職場実習、バイトや学校にがんばっている寮生たち。そんな彼らと一緒に夏の思い出を作るため、8月のイベントを企画中です。さて、どこ行かなかな～♪何しようかな～♪

今月の1枚



YSC恒例ツバメの巣
そろそろ巣立ちかな?